

食の安全・安心をサポートする自主衛生管理の必需品

DDチエツカー

食品・環境・細菌検出用培地

こんな用途に
使える!

まな板・容器・手指・調理器具・機械・床・ドア・食品
などにいる、目に見えない細菌を検出します。



実物大(10cm)

特長

- 1 簡単** スタンプ方式のため、操作が簡単!
- 2 正確** 各種の菌を選択的に検出!
- 3 迅速** 一般細菌用は高感度に菌を検出、最短8時間で判定が可能!
(発色液を使用)

操作方法

●準備する器具

恒温器又はDDテスターⅡ

35～37℃に設定可能なものを使用してください。

真菌は25～30℃で設定可能なものを使用してください。

使用手順

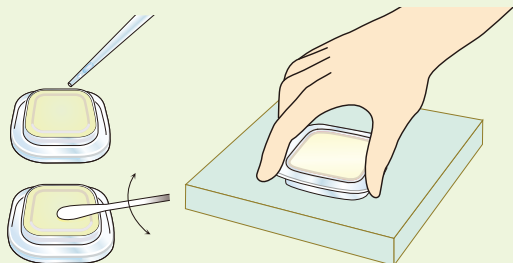
- 1 シャーレを必要な枚数だけ袋から取り出し、上下に折り曲げて個々に切り離します。



- 2 シャーレのフタを取り、ただちに培地面を検査材料の表面に密着させて軽く押します。

※検査材料が液体の場合は、20～50 μ L程度を滴下または、滅菌綿棒にしみ込ませて培地全面に均一になるように塗抹します。

※検査材料の表面が平滑でない場合は、滅菌生理食塩水を含ませた滅菌綿棒で検査材料の表面を拭き取った後、培地全面に塗抹します。



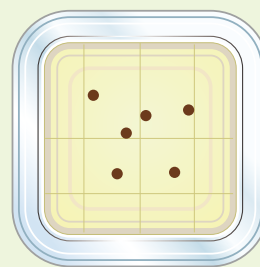
- 3 シャーレにフタをして、必要事項を記入します。



- 4 恒温器又はDDテスターⅡに、シャーレのフタを下にして入れ、一定時間培養します。

培地の種類	培養温度	培養時間
一般細菌検出用	37℃	8～24時間
大腸菌群検出用 大腸菌・大腸菌群同時検出用	37℃	18～24時間
黄色ブドウ球菌検出用	37℃	24～48時間
腸炎ピブリオ検出用	37℃	18～24時間
サルモネラ検出用	37℃	24時間
セレウス菌検出用	37℃	18～24時間
食品真菌・真菌検出用	25～30℃	2～4日間
耐乾性真菌検出用	25℃	7日間
乳酸菌検出用	37℃	48～72時間
一般細菌数測定用(SCD・SCDLP)	35℃	24～48時間
緑膿菌検出用	35～37℃	24～48時間

- 5 培養後発育した集落を観察します。

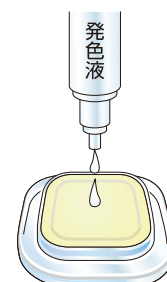


一般細菌の判定

一般細菌を判定する場合は培養後、シャーレのフタを取り、添付の発色液4～5滴を培地に滴下し、発色液が培地全面を覆うように軽く揺り動かします。

約1分後、培地表面が乾いたらフタをします。室温に約3分間以上放置後、シャーレの表面又は裏面から赤色集落を観察します。

(最短、8時間の培養で判定できます。)



汚染指標菌検査用

一般細菌

一般細菌検出用

一般細菌は、検査対象における細菌の総数で、環境、食品及び諸設備の汚染状況、各作業従事者の衛生管理等の重要な指標となっています。

一般細菌による汚染度の目安

集落数	判定表記	汚染度
0個	清潔	—
1~9個	ごく軽度の汚染	±
10~29個	軽度の汚染	+
30~100個	中程度の汚染	++
101個以上	やや重度の汚染	+++
一面 ^{*1}	重度の汚染	++++

*1: コロニーとしてカウント不能な程度の菌数
上記はTen Cateの基準を参考にした10cm²の集落数です。

その日
のうちに
わかる!

最短
8時間で
検出!



(DD)

DD寒天培地

一般細菌は発育したすべての集落です。
(発色液を使用)

大腸菌・大腸菌群

大腸菌・大腸菌群の解説

大腸菌群：大腸菌群は人や家畜の糞便中に生息することから、糞便汚染を知る指標とされてきました。しかし、大腸菌群が糞便以外にも自然界に広く生息することから、従来の安全性の指標としての意義を踏まえ、より良好な環境の下で、より安全性の高い良質の食品を生産し確保するのに必要な環境衛生管理上の尺度を示す汚染指標菌として考えられるようになってきました。

大腸菌：大腸菌は人および動物の糞便中に広く存在する細菌で、糞便由来の病原菌汚染の指標として広く用いられています。

大腸菌群検出用



(X-GAL)

X-GAL寒天培地

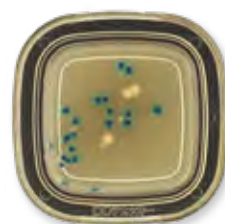
大腸菌群は青色または青緑色の集落です。



(DESO)

デオキシコレート寒天培地

大腸菌群は濃いピンク色~赤色の集落です。



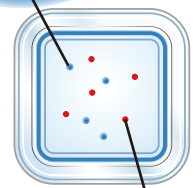
(MAX)

MAX寒天培地

大腸菌は青色(青緑~濃紺)の集落です。
大腸菌群は赤色(赤~紫)の集落です。

大腸菌・大腸菌群同時検出用

青コロニーは
大腸菌



赤コロニーは
大腸菌群

食品腐敗菌検査用

乳酸菌

乳酸菌検出用

乳製品や漬物等の加工食品で有用菌として規定された菌数を測定し品質を評価する場合と、腐敗菌として品質低下の評価をする場合があります。



(MBCP)

MBCP寒天培地

乳酸菌は黄変部分のすべての集落です。

食中毒菌検査用

黄色ブドウ球菌

黄色ブドウ球菌検出用

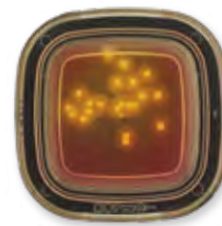
鼻腔・手指などに生息する化膿菌。
増殖に伴って産生される毒素により嘔吐、腹痛、
下痢を発症します。
おにぎり、お弁当、洋菓子等から検出されます。



(TGSE)

TGSE寒天培地

黄色ブドウ球菌は黒色の集落で周囲に卵黄
反応による白濁や真珠様光沢を形成します。



(MSEY)

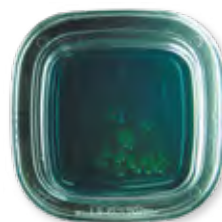
MSEY寒天培地

黄色ブドウ球菌は黄色又はレモン色の集落
で周囲に卵黄反応による不透明なリングを
形成し集落周囲の培地を黄色化します。

腸炎ビブリオ

腸炎ビブリオ検出用

海水中に生息し、塩分を好み、真水に弱い好塩性細菌。
魚介類からよく検出され、海水温の上昇する夏季に必要な
食中毒の原因菌です。



(TCBS)

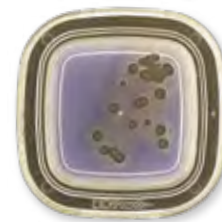
TCBS寒天培地

腸炎ビブリオは緑色混濁の集落です。

サルモネラ

サルモネラ検出用

鶏、豚、牛などの腸内にいる細菌で糞便などの汚染によって自然環境
や生活環境に多く見られます。
特に鶏肉や豚肉などの生肉、鶏卵には注意を要します。



(MLCB)

MLCB寒天培地

サルモネラは黒色の集落です。

セレウス菌

セレウス菌検出用

土壌、生活環境に生息。熱に強い芽胞を形成、増殖に伴って産生する毒素
によって下痢、嘔吐を発症します。穀類、香辛料などからも検出されます。



(MYP)

MYP寒天培地

セレウス菌は白色～淡桃色の集落で周囲に卵黄反応による
不透明なリングを形成し、集落の周囲を黄色化させません。

真菌

食品真菌・真菌検出用

自然環境中に広く分布し、腐敗、
変色、劣化、アレルギーなどを
起こします。
工場施設などにおいては空中
浮遊菌および表面付着菌として
存在します。



(PDA)

PD寒天培地(CP加)

酵母様真菌の集落の一例です。



(SAB)

サブロー寒天培地

酵母様真菌の集落の一例です。

耐乾性真菌検出用

水分活性の低い環境を好んで成育し、食品の品質に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

M40Y寒天培地

環境微生物検査用

医薬品・化粧品会社向け

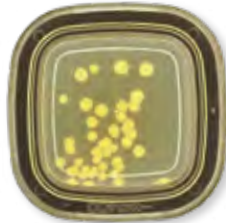
一般生菌数測定用SCDは、第十八改正日本薬局方微生物限度試験法に記載されている培地を用いたものです。SCDLPは、SCDに防腐・殺菌剤の不活化剤を添加した培地です。



(SCD)

SCD寒天培地

一般生菌は発育したすべての集落です。一般生菌は発育したすべての集落です。



(SCDLP)

SCDLP寒天培地

病院向け

緑膿菌検出用 NACは、病院の環境衛生状態のモニターとして用いられている培地です。



(NAC)

NAC寒天培地

緑膿菌は黄緑色～青色、まれに褐色の集落です。



※写真は、実際の製品とは異なる場合がございます。

DDチェッカーの培養にお使いください



DD テスターⅡ

(DD チェッカー用卓上恒温器)

- DDチェッカーが24枚入る卓上恒温器です。
- コンパクトで軽いため、持ち運びに便利です。

仕様

外 形	：高95×幅255×奥行205 (mm)
重 量	：460g
設定温度	：25℃、36℃、44.5℃ (±1℃)
電 源	：AC100V (±10V)

包装

用途	製品名	包装	統一商品コードNo.
食品 微生物 検査用	一般細菌検出用	20枚入	551-04200-9
		100枚入	551-04201-6
	大腸菌群検出用	20枚入	551-04210-8
		100枚入	551-04211-5
	大腸菌群検出用	20枚入	551-04220-7
		100枚入	551-04221-4
	大腸菌・大腸菌群同時検出用	20枚入	551-04230-6
		100枚入	551-04231-3
	黄色ブドウ球菌検出用	20枚入	551-04240-5
		100枚入	551-04241-2
	黄色ブドウ球菌検出用	20枚入	551-04250-4
		100枚入	551-04251-1
	腸炎ビブリオ検出用	20枚入	551-04260-3
		100枚入	551-04261-0
	サルモネラ検出用	20枚入	551-04270-2
100枚入		551-04271-9	
セレウス菌検出用	DDチェッカー MYP寒天培地	20枚入	551-04280-1
食品真菌検出用	DDチェッカー PD寒天培地(CP加)	20枚入	551-04290-0
		100枚入	551-04291-7
真菌検出用	DDチェッカー サブロー寒天培地	20枚入	551-04300-6
耐乾性真菌検出用	DDチェッカー M40Y寒天培地	100枚入	551-04340-2
乳酸菌検出用	DDチェッカー MBCP寒天培地	20枚入	551-04310-5
環境 微生物 検査用	一般生菌数測定用	DDチェッカー SCD寒天培地	20枚入 551-04320-4
	一般生菌数測定用(不活化剤含有)	DDチェッカー SCDLP寒天培地	20枚入 551-04330-3
	緑膿菌検出用	DDチェッカー NAC寒天培地	20枚入 551-04350-1
卓上恒温器		DDテスターII	1台 551-63191-3

使用上又は取り扱い上の注意

- ①培地は凍結厳禁のため、指定の貯蔵方法で保存してください。
- ②本品はスタンプ法を用いていますが、一般的にスタンプ法の成績は混釈法や拭き取り法の成績と一致しない場合があることが知られています。本品は汚染の程度を知るためのものであり、培地上の集落数は拭き取り法の結果とは必ずしも一致しません。
- ③検査材料の表面が平滑でないものは、滅菌生理食塩水などで検体を拭き取って塗抹してください。
- ④シャーレの切り離し部分によっては、ケガをする恐れがありますので注意してください。
- ⑤検査に使用したDDチェッカーは、速やかに次のいずれかの方法で処理した後、廃棄物に関する規定に従って廃棄してください。
 - 1) 121℃で20分間以上高圧蒸気滅菌する。
 - 2) 0.1w/v%次亜塩素酸ナトリウム溶液(有効塩素1,000ppm)に1時間以上浸漬する。

貯法・有効期間

遮光して、2～10℃に冷蔵保存してください。有効期間は製造後4ヶ月間です。

ただし、MBCP寒天培地は3ヶ月間、DD寒天培地は6ヶ月間です。

※ご使用の際は、使用説明書をよくお読みください。



極東製薬工業株式会社

お問合せ先

営業学術部 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7-8
 TEL : 03-5645-5664 FAX : 03-5645-5703
<https://www.kyokutoseiyaku.co.jp/>

取扱店